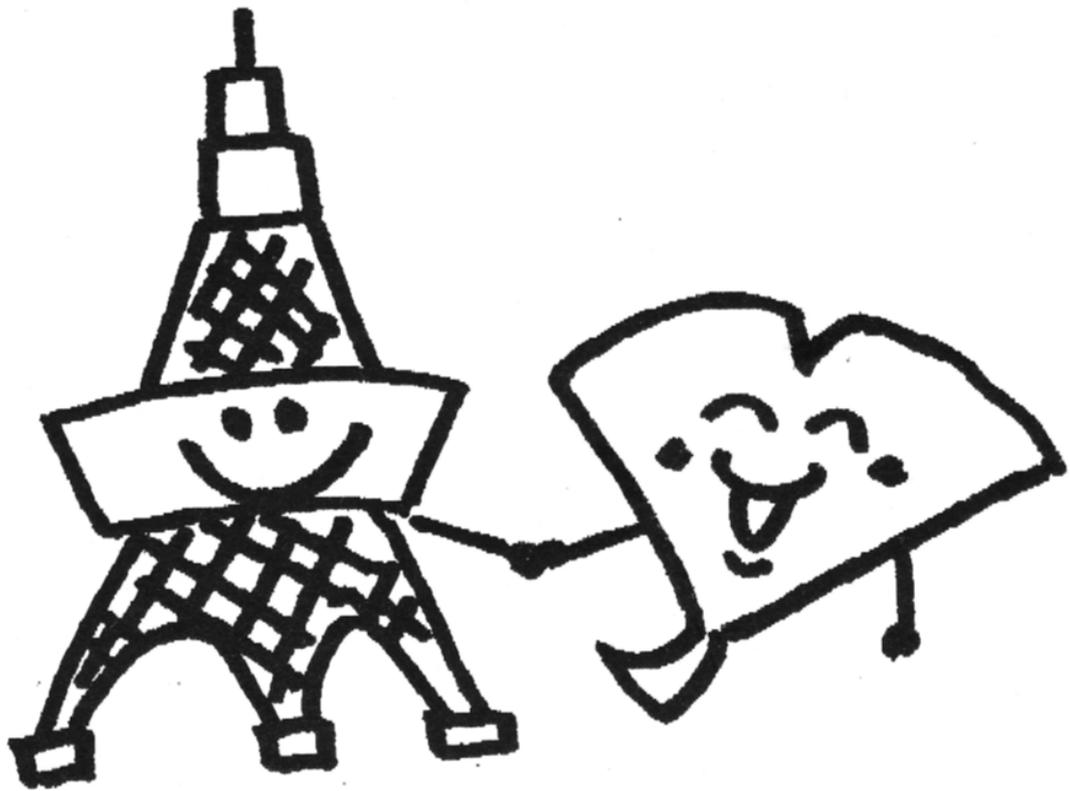


第53回関東ろう女性集会

案内書



期日：2022年7月2日(土)～3日(日)

会場：港区立男女平等参画センター

リーブラホール 他

主催：関東ろう連盟女性部

主管：東京都聴覚障害者連盟 女性部

第53回関東ろう女性集会開催要綱

1. 目的 関東各都県のろう女性が一堂に集まり、社会参加上の様々な困難や問題を話し合うと共にこの集いと交流を通し、お互いの意見・情報を交換し、視野を広げ、社会福祉の向上を目指し、地域社会へろう女性の抱える問題を広く啓発していく事を目的とする。
2. 名称 第53回関東ろう女性集会
3. 主催 関東ろう連盟 女性部
4. 主管 東京都聴覚障害者連盟 女性部
5. 日程 2022年7月2日(土)～7月3日(日)
6. 会場 港区立男女平等参画センター リーブラホール 他
〒105-0023 港区芝浦 1-16-1 みなとパーク芝浦
7. 協力 公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構
東京都聴覚障害者連盟
8. 参加目標 関東ろう女性 手話通訳者 要約筆記者 手話ボランティア 他
250名

歓迎のあいさつ

第53回関東ろう女性集会
実行委員長 石村 真由美

7月の第一週目に行われる「関東ろう女性集会」も今年で53回目を迎えることとなりました。昨年一昨年はコロナ禍の影響で中止を余儀なくされ、今までにない日々、先を予想することがなかなか難しい日々が続いていました。また、昨年東京で開催されたオリンピックも前代未聞の1年延期での開催となりました。そのような中でも、皆さまに第53回関東ろう女性集会のご案内ができることを大変喜ばしく思います。

前回の東京都開催の関東ろう女性集会が第46回の集会でした。あれから7年の時を経て第53回目を東京で開催できますことを、尊敬する諸先輩方に感謝の意をここに表します。コロナ禍、様々な局面に立たされながらも、私たち女性は地域、関東、全国の活動を仲間とともに支えてまいりました。今や女性の就職率は70%を超える時代となっています。また、各協会や連盟理事、役員など、女性会長が年々増えてきており、縁の下の力持ちだけではなく、先頭に立って率いる存在となってきております。

関東ろう女性集会では毎年分科会で多くの課題を共有し、学び、私たちの生活や活動の質を高めるだけではなく、私たちの人生をより豊かなものにしていきます。家庭を含め子育てや介護も女性の力なくしては成し得ないほど、女性の存在意義は多岐にわたっているのです。

ここ東京は、人々だけでなく、様々な情報や文化が行き交っています。ぜひ、東京で開催される関東ろう女性集会を、皆さまとともにこれまでのことに思いを馳せながら、次世代へと繋がっていく覇気あるものにしていきたいと思っております。多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

日 程

	時 間	内 容	会 場
7月2日(土)	10:00~ 10:30~11:00 11:00~11:30 11:30~12:00 12:00~13:00 13:00~15:30 15:30~16:00 16:00~16:15 16:15~17:00 17:00	受付開始 開会 ・オリエンテーション 分科会毎に移動、受付 第1分科会 家庭と教育と女性活動 「優生保護法とコミュニケーション」 第2分科会 豊かな老後 「健康に過ごすためには」 第3分科会 暮らしと労働 「電話リレーサービスと 遠隔手話通訳サービスの違いとは？」 ・各分科会ミニ講演 ・昼食休憩 ・分科会 ・まとめ ・全体会会場に移動 ・全体会 ・退場	港区立男女平等参画センターリーブラホール
7月3日(日)	9:30~ 10:00~10:20 10:30~11:40 : 11:40~12:00	受付開始 事務連絡 記念講演 講 師：薬師寺 みちよ氏 テーマ： 「2025デフリンピックを東京で！」 引き継ぎ 第54回関東ろう女性集会 PR 閉会	港区立男女平等参画センターリーブラホール 東京都→ 神奈川県

分 科 会

第1分科会

家庭と教育・女性活動

「優生保護法とコミュニケーション」

助言者：藤木 和子氏（弁護士）

座 長：林田 由美（千葉県）

松橋 美智子（群馬県）

第2分科会

豊かな老後

「健康に過ごすためには」

助言者：薬師寺 みちよ氏

座 長：野村 栄子（千葉県）

米山 知子（埼玉県）

第3分科会

暮らし・労働

「電話リレーサービス、遠隔手話通訳サービスとは？」

助言者：倉野 直紀氏

（一般財団法人全日本ろうあ連盟本部事務所長）

座 長：浅野 和世（埼玉県）

豊島 清美（茨城県）

記念講演

テーマ

「2025 デフリンピックを東京で！」

講師：薬師寺 みちよ 氏



講師プロフィール

自民党衆議院愛知2区支部長（医師、医学博士、医療・経営管理学修士）

前参議院議員 薬師寺みちよ

1964年、医家の家系に生まれ、福岡県久留米市に育つ。（父、道明・久留米大学名誉学長）

福岡県立修猷館高校卒業後、東京女子医科大学医学部に進学、医師となり医学博士号を取得。

国立がんセンターレジデントを経て、緩和医療などの臨床にあたる傍ら、愛知みずほ大学大学院にて一般医学や人間学（生命倫理）・医療政策の教鞭をとる。

現場の声を政策に反映させるため、2003年九州大学大学院医学系学府 医療経営・管理学専攻（専門職大学院）に進学し、医療政策を研究する。

2003年内閣官房構造改革特別区域推進本部・評価委員に公募で選出され、2010年まで医療・教育・農業分野等の様々な規制緩和の推進に携わる。

2005年から2019年にはNPO法人「からだところの発見塾」を立ち上げに参画し、人生のさまざまな場面で変化する心身を自らが守り、生老病死に主体的に向き合う意識を育てる活動をおこなう。

2013年の参議院議員選挙愛知県選挙区にて初当選を果たす。※2019年7月任期満了

2019年自民党衆議院愛知2区支部長に就任

現在、三人の子どもの母親業も熟しながら、自民党衆議院支部長として政治活動を行い、また産業医として産業保健の現場で労働安全衛生にも携わっている。



JR「田町駅」東口（芝浦口）徒歩5分

都営地下鉄浅草線 A7 出口・三田線「三田駅」A9 出口徒歩7分

ちいばす 芝ルート・芝浦港南ルート「みなとパーク芝浦」徒歩0分

芝浦港南ルート「芝浦一丁目」徒歩4分

都営バス（田92・99）「田町駅東口」徒歩6分

〒105-0023

東京都港区芝浦 1-16-1 みなとパーク芝浦 2階

TEL：03-3456-4149

FAX：03-3456-1254

★参加資格

- ・関東ろう連盟会員であること。
- ・聞こえる人及び男性は、各都県協会女性部の承認を得て、オブザーバーとして参加する事が出来ます。
- ・関東ろう連盟女性部委員・第53回関東ろう女性集会実行委員・助言者・手話通訳者・パソコン要約筆記者等運営委員に委嘱された方。

★申し込み方法

- ・各都県協会女性部にて受付、まとめて実行委員会にお申し込み下さい。
- ・個人で直接、実行委員会へのお申し込みは受付いたしません。
必ず各都県協会女性部へお申し込み下さい。
- ・参加費は各都県協会女性部でまとめて実行委員会にお振込み下さい。
- ・申込先 関東ろう連盟女性部事務局長 仲 典子
FAX 04-2923-9778
パソコンメール norinaka33220@gmail.com

★注意事項

- ・集会参加費はお返しできません。
- ・分科会の申し込み後の変更はできません。
(尚、人数の調整で第一希望にならないこともありますので、ご了承下さい。)
- ・集会や講演などでは、ビデオカメラなどでの撮影は認められません。
(但し視察団の場合は認めます。)

★保育（年齢制限3歳～6歳）

- ・同日の申し込みは出来ません。希望者は必ず参加申込書に記入お願い致します。
- ・健康状態によっては、お子様を預かれないことがあります。特別留意する点がありましたら、事前にお知らせ下さい。
- ・飲み物・おやつ・おもちゃ・タオルなどは、各自ご準備をお願いします。

★申し込み要領

